



「環境月間」特別企画
南極クラス at 法政大学

遠くて近い

我々が暮らす 地球の謎 と南極

環境センターは、「環境月間」特別企画として、地球における最も厳しい環境の一つである「南極」における観測活動を支援するために、太陽光を始めとする先進の環境技術を結集した「自然エネルギー棟」を供給するミサワホーム(株)より南極観測隊参加経験のある講師をお招きし、幅広い層が参加した優れた教育プログラムとして「GOOD DESIGN 2013」を受賞した「南極クラス」を本学で開催します。

これを機会に、人間による局地的な汚染から最も離れた場所である「南極」におけるオーロラ・星空を始めとする自然現象、南極における生物と人間の暮らしなどを講演いただき、極地地域である「南極」における自然環境を理解し、我々の暮らす「地球」の未来について考えます。

2021.6.28(月)15:00-16:30

法政大学市ヶ谷キャンパス
ボアソナードタワー26階 A会議室(30名募集)

【申込方法】

2021年6月23日(水)迄に環境センターにE-MAILにて所属(学部・研究科、学年・氏名)をお知らせ下さい。

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況に応じて実施時期・方法が変更になる場合がございますのでご了承下さい。

【南極先生】

株式会社ミサワホーム総合研究所
南極研究プロジェクト
第47、50、52、53次日本南極地域観測隊員

井熊 英治氏

講演会に参加された方には、もれなく「えこびよん」特製のマイ箸を記念に進呈致します。

えこびよんと「南極」から「地球」の謎に迫る一日

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



関連するSDGs



法政大学は、「持続可能な地球社会の構築を目指す拠点」としてSDGs(持続可能な開発目標)の重要課題と関連づけて取り組めます。

2021年6月 法政大学環境センター

TEL:03-3264-5681

E-MAIL:ickankyo@hosei.ac.jp